



「どんどん快適になってるね。」
発展するまちを見てみよう。
「どこへでも行きやすいよね。」
おでかけしよう。
「安全って大切だね。」
守ってくれる人がいる。
「花や緑、自然にふれていたいね。」
まちを歩いてみよう。
気づけば、
安心安全に暮らせて、
より快適に便利になっていく。
なんか、いい感じだね。



安心安全・都市基盤



Disasters such as earthquakes, typhoons, fires, and traffic accidents are a major concern that hinder safe and secure living. We are strengthening countermeasure systems such as disaster prevention, the fire department, and emergency services to prevent and mitigate the impact. It is equally crucial to improve infrastructure that supports our daily activities, including roads, water and sewage services, and land development that harnesses the unique regional characteristics. Furthermore, we also endeavor to plant trees and flowers to enhance the quality of urban life.

地震や台風、火災や交通事故などの災害は
安心安全な暮らしを妨げる
大きな不安要素です。
それらを少しでも軽減するため、
防災や消防・救急などの体制を充実強化しています。
さらに、地域の特性を生かした土地利用や、
道路、上下水道などの生活を支えるインフラを
充実させることも欠かせません。
安心安全で花と緑につつまれた
快適で心地よい暮らしの実現のため、
都市基盤の強化を進めています。



都市整備



① 太田川駅西土地地区画整理事業

西知多道路に新設している大田インターチェンジ(仮称)に隣接するとともに、名鉄太田川駅にも近接した広域交通体系を生かし、都市拠点・広域交流拠点としての多様な施設の集積・複合化を目指した都市基盤整備を行っています。

② 名和駅西土地地区画整理事業

名鉄名和駅の西側エリアで、伊勢湾岸道路東海ジャンクションに近接する広域交通の結節点にあることから、広域交通体系の利便性を生かし、産業や物流の集積に向けた土地利用を進めるための都市基盤整備を行っています。

③ 加木屋中ノ池駅(公立西知多総合病院前)

地域住民の利便性の向上や鉄道駅を核にした新市街地の形成、公立西知多総合病院へのアクセス向上などを目的として、市内9駅目の名鉄河和線の新駅整備を行っています。

④ 加木屋中部土地地区画整理事業

名鉄河和線に新設の加木屋中ノ池駅の整備に合わせ、住居系の土地利用を主体にして、公立西知多総合病院や保育園、小中学校に近接しているポテンシャルを生かし、日常生活を支える生活利便施設等の誘導や公共施設の集約化を図ることで、利便性の高い住環境の形成を目指した都市基盤整備を行っています。





公園



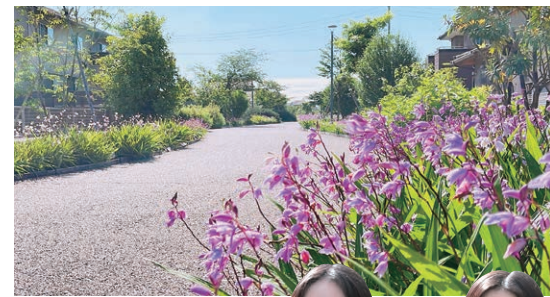
市内で一番大きな「大池公園」をはじめ、聚楽園大仏と隣接し、しあわせ村のある「聚楽園公園」、子どもたちに人気のゴーカートがある「平地公園」、屋外ステージがありフリーマーケットも開かれる「元浜公園」、クロスカントリーコースがあり、市内で最も標高の高い御雉子山からの見晴らしがよい「加木屋緑地」など、多くの公園があり市民の憩いの場になっています。

ランの道



太田川駅から東へ延びる歩道約600mには、色とりどりのシランやセッコク系デンドロビウム、フウランなど、12種類約6,000株のランが、市民の手により植栽され、地元有志で組織する、大田まちづくりの会「蘭の道グループ」の皆さんが育てています。

5月中旬頃には、愛知教育大学名誉教授の市橋正一さんが品種改良した、オリジナルのシラン16品種を楽しむことができます。



Tokai Voice

太田川駅周辺の再開発で、すごく利用しやすくなり、にぎやかになっていい感じです。新しく「加木屋中ノ池駅」もできるので、もっと便利になると思います。大きな公園もたくさんあって、大池公園に桜や動物を見に行ったり、平地公園のゴーカートでよく遊んだりしていました。なじみ深い場所や落ち着く環境が多くあり、大学在学中ですが、愛着のあるこのまちで働きたいと思っています。



さくら再生プロジェクト



市を代表する大池公園のサクラは、近年花の数が減少するなど、樹勢の衰えが目立ってきました。次世代にサクラを引き継ぐため、市民ボランティアの方によって手入れを行い、樹勢を回復させる活動を行っています。



ふるさと再生プロジェクト



ホタル、オニヤンマ、アサギマダラ等の身近な生き物とふれあえる「ふるさとの自然」を保全・再生し、本市の「たから」として50年先の世代に継承していくためのイベントを開催しています。



市民総合防災訓練

南海トラフ地震を想定した避難訓練、避難所の運営訓練や炊き出し訓練等を行い、自主参加型の一斉防災訓練(シェイクアウト訓練)、防災ヘリによる広報、緊急輸送路の確保や災害医療救護等を行います。また、企業ブースの展示等もあります。

① 地域防災センター



消防署南出張所に併設し、地震やAED、消火等の体験コーナーがあり、子どもから大人まで、防災の知識や体験が学べます。

② 消防・防災フェスタ

放水や救助体験、消防車両の展示など、消防と防災を身近に感じていただけるイベントです。



消防本部



消防及び救急搬送の拠点で、1本部・1消防署・2出張所、消防車27台、救急車5台の体制で運用しています。

道路施設の耐震化・長寿命化

道路や橋りょうの日常的な点検を実施し、安心して道路施設が利用できるよう適切な維持管理を推進しています。



らんらんバス



市民の生活交通の確保のため平成16年度から運行している循環バスです。令和5年度にEVバスを導入し、令和6年度にはルート・ダイヤが変わります。